

かやぶきシンポジウム2011

先人たちによって培われてきた『茅葺き民家』は、その防火性能の弱さや、人々のライフスタイルの変化などにより消滅し続けています。そこで、全国に先駆けて茅葺き民家の保存・再生に成功した福島の大内宿結の会顧問を招聘し、東広島市に現存する茅葺き民家の保存・再生を考えるシンポジウムを実施します。



■日時 2011年8月6日(土) 10:00~16:00

無料送迎バスを運行いたしますので、どうぞご利用ください。

西高屋駅(9:40)→近畿大学→豊栄の民家→専徳寺→近畿大学→西高屋駅(16:30頃)

■場所 近畿大学工学部 東広島市高屋うめの辺1 電話 082-434-7000

第一部 シンポジウム (10:00-12:00 於近畿大学C210 講義室)

- ・主旨説明 市川尚紀(近畿大学)
- ・中国地方の茅葺き民家の保存再生活動 上田進(西中国茅葺き民家保存研究会)
- ・福島・大内宿のかやぶき事情 吉村徳男(大内宿結の会顧問)
- ・映画上映

福島・大内宿の葺き替え～トタンを剥がして茅葺き屋根に～

第二部 見学会 (13:00~16:00)

- ・茅葺き見学会(豊栄の民家・専徳寺)
- ・パネルディスカッション・懇親会(於近畿大学E308 製図室)
吉村徳男(大内宿結の会顧問、大内宿保存会元会長、茅葺き職人、蕎麦店経営)
石井元春(東広島市の茅葺き職人)
上田進(前掲)
近畿大学生
コーディネーター 市川尚紀(前掲)
- ・茅葺き民家の写真パネル展示 長岡正宏(広島白茅会)

■参加費

一般2,000円、学生1,000円(お弁当代含みます)

※本シンポジウムは、日本都市計画学会の助成金で運営いたしますので、

皆様の参加費は全額、東日本大震災の義援金として日本赤十字社を通じて送金いたします。

■定員50名

■申し込み 下記のいずれかの方法で、「氏名」「勤務先」「電話番号」を、ご連絡ください。定員に達した場合、お断りの方のみご連絡します。

E-mail ichikawa@hiro.kindai.ac.jp

TEL 082-434-7000(市川宛でご連絡ください)

FAX 082-428-0416(上田宛で送信ください)

■主催:(社)日本都市計画学会社会連携交流組織「茅葺き民家保存・再生研究会」

■後援:東広島市、東広島市教育委員会、

NPO日本民家再生協会中国地区、西中国茅葺き民家保存研究会

